

心理相談室

● 利用者と相談件数について

表 1 利用者数

新規	再申込		継続	延べ 相談件数	心理 アセス メント	コンサル テーション
	本年度 新規	新規				
64	61	3	66	1672	69	21

表 2 利用者の内訳

年齢	男性	女性	全体
0～4	0	0	0
5～9	8	5	13
10～14	7	6	13
15～19	0	1	1
20～29	6	12	18
30～39	5	19	24
40～49	7	31	38
50～59	0	14	14
60歳以上	2	7	9
不明	0	0	0
計	35	95	130

表 3 居住地別利用者数

住所	新規	継続
京都市(左京区)	9	19
京都市(左京区以外)	45	32
京都府西部	0	1
京都府南部	3	1
京都府北部	0	3
近畿圏(京都府以外)	7	10
他都道県(近畿圏以外)	0	0
計	64	66

(各地域の範囲)

京都西部: 亀岡市、向日市、長岡京市、大山崎町

京都南部: 宇治市、八幡市、久御山町以南

京都北中部: 南丹市以北

新規件数は、2016 年度に受理したケース数です。継続件数は、2015 年度以前に受理し、2016 年度 4 月時点で継続していたケース数です。心理アセスメント件数は、WAIS-Ⅲや WISC-Ⅳ等の知能検査、ロールシャッハ・テスト、P-F スタディ、描画テスト等の人格検査ほか幅広く実施しており、他機関からの依頼も受け付けています。コンサルテーションについては、教育機関や行政機関等の各関係機関に対して実施しており、多方面との連携に努めています。

来談者の年代は 5～9 歳から 60 歳以上の方もおられます。女性では、30 歳台の来談件数が最も多く、年齢による来談者の内訳に特徴がみられます。当センターでは、「家族カウンセリング」の割合が多く、学齢期の子どもの相談で来所される保護者、特に母親の来談が多いです。男性では年齢によって人数にあまり偏りはみられませんが、子どものことで父親が来談するようになったり、医療機関からの紹介を受けて自身の問題で来談するなど、成人男性の来談者もみられます。

● 相談内容について

当センターでは、来談者の相談内容について表 4 のように分類しています。2016 年度より、相談種別分類の項目を改定し、相談業務に役立っています。

相談種別分類によると、当センターでお受けしている相談内容は、「家族の問題」、具体的には育児や夫婦関係など、家族に関する相談が最も多くなっています。次いで多いのは、「学校での問題」「発達に関する問題」です。今後も引き続き、各機関との連携をはかりながら、よりよい相談体制を整えていきたいと考えています。

表 4 相談種別分類

相談内容	相談件数
学校での問題	14
発達に関する問題	13
家族の問題	26
職場での問題	5
精神症状に関する問題	2
対人関係の問題(学校・家族・職場以外)	2
生き方・性格に関する悩み	1
身体疾患・身体障害にまつわる問題	0
その他	1
計	64

発達相談室

● 利用者と相談件数について

表 5 相談件数

新規	継続	延べ相談件数	集団プログラム実施回数	延べ参加者
8	3	11	27	160注

注)160名の中には、集団プログラム内の無料個別相談への参加延べ19名、ビデオ視聴会参加者8名も含まれる。
 集団プログラム実施回数は、乳幼児と親のための子育て支援教室「こがもクラブ」の実施によるものです。

2016年度は、就学前児、小・中学生の集団活動や学習等支援のために見立て(アセスメント)を希望される新規ケース、および2015年度以前に受理した方の経過に関するアセスメント等の相談を受理しています。アセスメントには新版K式発達検査、WISC-IV、KABC-II等を実施し、保護者相談や学校への情報提供を行っています。

こがもクラブー乳幼児と親のための子育て支援教室ーは第14期となり、参加親子は5組でした。就園前にゆるやかな母子分離を経験し、小集団活動の中で子どもたちの発達を見立てています。また、親御さんからは育児や発達上で気になることの相談を受けることもあり、助言を行っています。ケースによっては、今後の発達支援に関しての専門機関をご紹介します。

心理臨床センター 概要

● スタッフ構成

	役職	人数	構成員の所属
心理相談室	客員スタッフ	2(1)	京都大学カウンセリングセンター教授 関西医科大学心療内科医
	専任相談員	6(6)	心理学研究科教授、准教授
	精神科医	1	心理学研究科教授
	専門相談員	1(1)	
	博士前期課程1年次生	4	
	博士前期課程2年次生	9	
	研修員	9(6)	
	専門事務職員	1(1)	兼務
	小計	33(15)	
			※()内は臨床心理士数
発達相談室	専任相談員	2(2)	心理学研究科教授、准教授
	専門事務職員	1	兼務
	小計	3(2)	
			※()内は臨床発達心理士数
	計	36	

● 料金表

初回面接	3000円
カウンセリング	2000円/50分
親子並行面接	3000円/50分
診断面接	2000円/30分
発達相談	2000円
特別プログラム	内容によって異なる
コンサルテーション	3000円
心理アセスメント	2000円/1時間
文書料	1000円/1通

● 施設 見取り図

